

D37値	37%生存率線量
------	----------

37%生存率線量 さんななばーせんとせいぞんりつせんりょう

37% Survival dose. 細胞の中にとくに放射線に感受性の強いポイント（標的）があり、これに放射線が命中（ヒット）すると細胞は致死になるというモデルを考える。また一個の細胞には一個の標的があり、照射によって標的に平均 n 個の放射線が命中すると考える。ヒットはランダム現象であるので、標的によって n 個以上のときも以下のときもあり、その度数分布はポアソン分布に従う。標的に平均一個の放射線が命中するような放射線照射では、ヒットを免れる標的の割合は37%と計算される。すなわち全体の37%の細胞が障害を受けずに生き残ることになる。これに相当する放射線量をD37値という。37%線量ともいう。

<登録年月>
2001年09月
